



畜産飼料の輸入・開発等を実施

- 本社所在地：埼玉県さいたま市浦和区高砂2-11-13
- 事業概要：飼料、肥料及び畜産用機械器具の卸、販売及び輸出入  
飼料、肥料及びその添加物の製造及び販売等
- 常時使用する従業員：30名  
(2025年11月時点)
- 現在の売上高：51億円  
(2025年10月期)
- 法人番号：2030001122565
- Web：<https://cascadiact.com/>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
石井 寛文

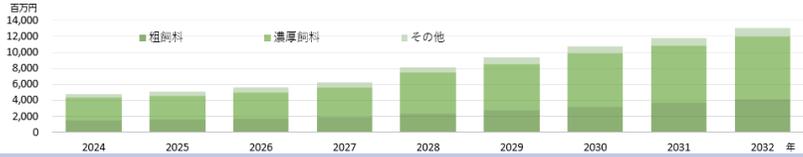
## 世界と日本をつなぎ「食の循環」で畜産の未来をひらく

私たちは、世界と日本をつなぐ畜産飼料の専門商社として、牧草を中心とした粗飼料や栄養価の高い濃厚飼料を国内市場に安定的に供給してきました。今後は、産学官連携を通じて国内の未利用原料（食品製造副産物）の機能性を解明し、循環型濃厚飼料の研究開発・生産体制を確立します。これにより、輸入リスクに左右されない、付加価値の高い機能性循環型濃厚飼料を市場に供給し、畜産業界の生産性向上と持続的発展に貢献します。また、持続的成長を通じて、資源循環・環境保全、地域興に寄与するとともに、社員の賃上げ・労働環境の改善にも積極的に取り組みます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2030年の売上高100億円達成に向け、年率16.2%（粗飼料14.3%、濃厚飼料17.6%、その他13.1%）の売上成長を目指します。



### 課題

- ・畜産業界の持続的な成長への貢献と市場に対するシェアの拡大
- ・未利用原料の機能解明を通じた付加価値の高い循環型濃厚飼料の研究開発体制および生産体制の構築
- ・循環型濃厚飼料における強固なサプライチェーンの確立
- ・急成長を支える組織体制強化と賃上げを含む積極的な人材投資

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・産学官連携による機能性循環型濃厚飼料の研究開発・生産のための拠点の整備
- ・物流網の強みを活かした静脈・動脈一体型のサプライチェーンの構築
- ・戦略的M&A・アライアンスによる商圏の拡大・シェア獲得
- ・専門人材（開発・製造・営業・管理）の育成・雇用とDX推進による効果的・効率的な組織体制の構築

### 実施体制

- ・複数大学との共同研究体制およびHACCP準拠の品質管理体制の構築
- ・3大重点エリア（北海道・関東・九州）での物流管理機能の強化
- ・社内の専門人材の育成・雇用および金融機関等との連携によるM&A推進体制の構築
- ・年率4.5%以上の賃上げの実行と生産管理・人材管理のDX化による業務効率化および内部統制の強化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです